



think the future from hitoshi watanabe lab.

ひとしののビーチへ メタ空間の

渡辺仁史

●バーチャル研究室会議をメタバースで

これまで常に建築界の譲歩を先端的に先取りしてきた仁史研究室ですが、私が退職してからはなかなかその波に乗り切れていませんでした。

特に、これから十年先を見据えた時に訪れるであろうバーチャルな空間での行動デザインについては、今から卒業生の総力を上げて取り組んでいく必要があると有志との議論で提案がありました。

そこで、まずはすでに先行している事例を勉強し、さらにすでに卒業生がそれぞれの立場で取り組んでいるメタバース関連の動きを紹介し合い、未来のバーチャル空間での行動デザインを示すことができたらと考えています。

2022年の夏から、試験的にZOOMを利用して勉強会を開催してきました。今年はさらに現状分析を進め、具体的にはメタバース空間の中に、仁史研究室を作り、リアルとはまた違った視点で卒業生同士の情報・意見交換を行おうと考えています。

当面は、毎月第2日曜日の午前10時からを予定しています。

●VRミーティング開催要領

日時：2023年1月8日（日）
午前10時より、2時間程度

議題：アリゾナ大学で教鞭をとっている小林佳弘くん（1994年大学院卒）に、世界のメタバース関連の動きや、小林くん自身の研究などを紹介していただく予定です。

ZOOMによるオンラインミーティング
<https://00m.in/dz9tx>

ミーティングID: 954 1349 8966
パスコード: 425959



VRアプリのクラスターで作成したワールドに、ミーティング参加者が集まった様子



News Paper

創刊第一号

2023.01.06

それは観察から始まった……人間行動と建築情報学